

趣旨

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な役割を担っています。幼稚園と保育所、認定こども園の区分や設置主体(国・公・私)の違いに関わらず、全ての子どもが健やかに成長できるように、幼児期から質の高い教育を提供することの重要性が高まっています。

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に共通して「幼児期の終わりまでに育つてほしい姿」いわゆる「10の姿」が示され、2018年4月から全面実施となりました。県下全ての園で「10の姿」を考慮した望ましい保育についての実践がすすめられています。

大分県では、子どもたちが夢中になって遊び、生きる力の基礎を育むように大分県幼児教育振興プログラムにある「しんけん遊ぶ子」の育成を目指しています。「しんけん遊ぶ子」を目指すことは、他者と関わる力や豊かな感性、諦めずにやり抜く力などを育むことにつながります。

実際の保育現場における優れた実践、特色ある取組をもとに、全ての幼児教育に関する皆様方と連携して、「しんけん遊ぶ子」の実現を目指します。

幼児教育センターには、所長のほか指導主事や幼児教育アドバイザーなどを配置し、研修を行うほか、要請に応じて市町村、幼稚園、保育所、認定こども園等を訪問するなど、ニーズに合わせた支援をしていきます。

問い合わせ先

大分県教育厅 幼児教育センター

〒870-8503 大分市府内町3丁目10番1号 大分県庁別館6階(義務教育課内)

TEL 097-506-5531 / 097-506-5533 FAX 097-506-1795



大分県 幼児教育センター

2019年4月スタート!!

めざす子どもの姿 『しんけん遊ぶ子』



大分県幼児教育振興プログラム(平成28年3月)

幼児教育センターの 『4つの機能』

- 研修内容の充実を目指す
「研修」の機能
- 幼児教育アドバイザーによる
「支援」の機能
- 幼児教育に関する情報を発信する
「情報」の機能
- 大学や関係団体等との連携を図る
「連携」の機能

幼稚園

保育所

認定こども園

子どもにとって、遊びは大切な学びです!

幼児教育センターは、園の先生方とともに
子どもの学びと育ちを支えていきます!!

